

2017年5月12日

# 2017年3月期 連結決算説明資料

双葉電子工業株式会社

# 目次

- 
- 業績ダイジェスト P1

---

  - 市場地域別売上構成比 P2

---

  - 営業利益差異分析 P3

---

  - セグメント別業績状況 P4

---

  - 四半期別業績状況 P5

---

  - 貸借対照表の状況 P6

---

  - キャッシュ・フロー P7

---

  - 翌期の経営施策 P8

---

  - 業績見通し P9～10
-

# 業績ダイジェスト

## ■売上高 : 642億円(前期比8.1%減)

▶ タッチパネルの売上げが主力の車載用途で順調に拡大。一方、その他部門の売上げは低調であった

(単位：百万円)

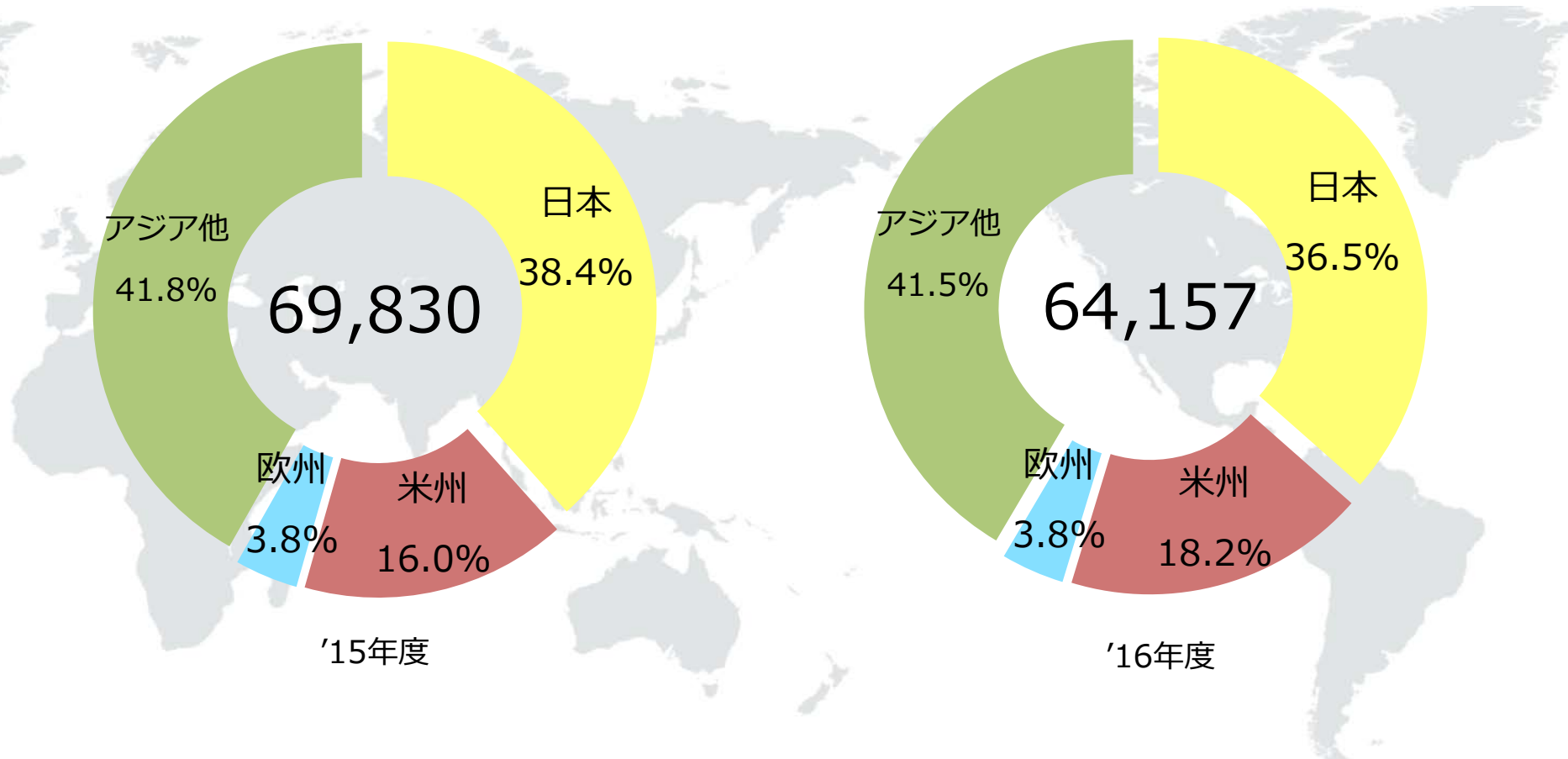
	'15年度 (実績)	'16年度 (実績)	前期比較 増減額	'16年度 (計画)	計画比較 増減額
売上高	69,830	64,157	▲5,672	64,200	▲42
売上総利益	14,150	12,297	▲1,852	12,105	191
利益率(%)	(20.3)	(19.2)		(18.9)	
営業利益	1,493	▲384	▲1,877	▲200	▲184
利益率(%)	(2.1)	(▲0.6)		(▲0.3)	
(為替差損益)	(▲845)	(▲415)	(429)	(▲450)	(34)
経常利益	1,140	▲321	▲1,461	▲100	▲221
利益率(%)	(1.6)	(▲0.5)		(▲0.2)	
親会社株主に帰属する 当期純損失	▲1,946	▲2,371	▲425	▲1,900	▲471
利益率(%)	(▲2.8)	(▲3.7)		(▲3.0)	
平均為替レート	120円/\$	109円/\$	▲11円/\$	108円/\$	1円/\$

※ 計画値は、2017年2月8日に発表した業績予測を使用しております。

# 市場地域別売上構成比

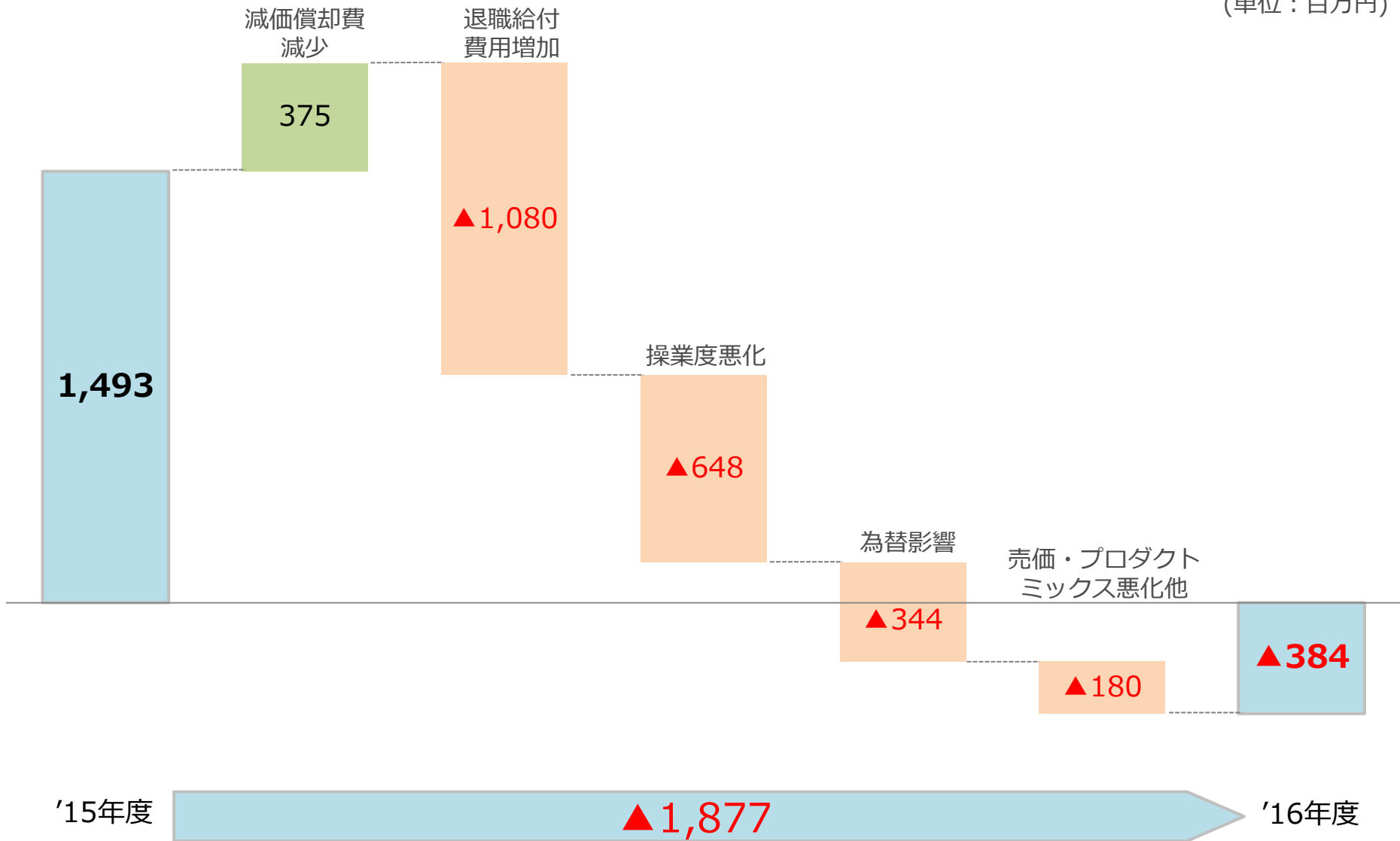
- ▶ 日本 : ▲1.9%(蛍光表示管の需要減少)
- ▶ 米州 : +2.2%(タッチパネルの伸長)
- ▶ アジア他 : ▲0.3%(韓国市場の低迷および為替影響)

(単位：百万円)



# 営業利益差異分析

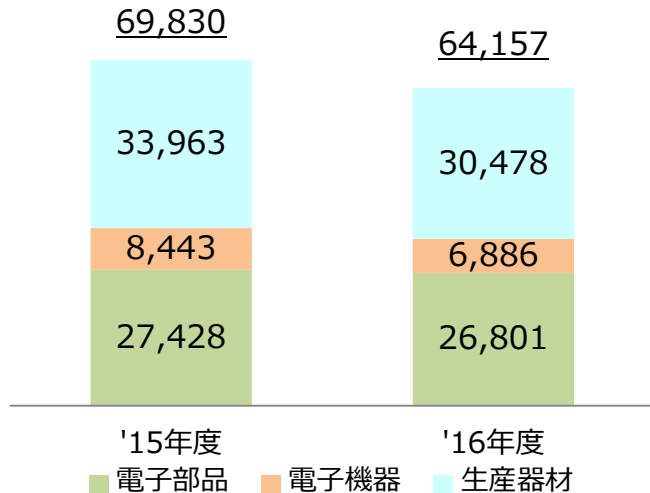
(単位：百万円)



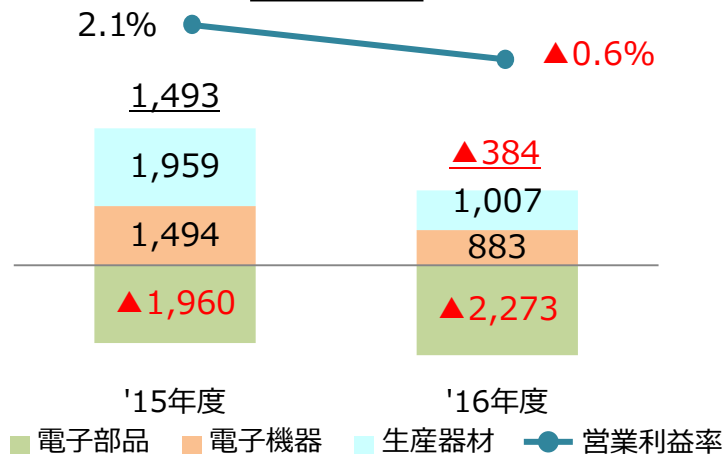
# セグメント別業績状況

(単位：百万円)

## 売上高



## 営業利益



## 電子部品事業

- ▶ 蛍光表示管は自動車向け・音響向けなど需要減少
- ▶ 複合モジュールはPOS向けの市場縮小・自動車向けの伸び悩み
- ▶ 有機ELはウェアラブル製品向けの受注が低迷した一方、音響・映像用途は伸長
- ▶ タッチパネルは主力の車載用途において採用車種が順調に拡大

## 電子機器事業

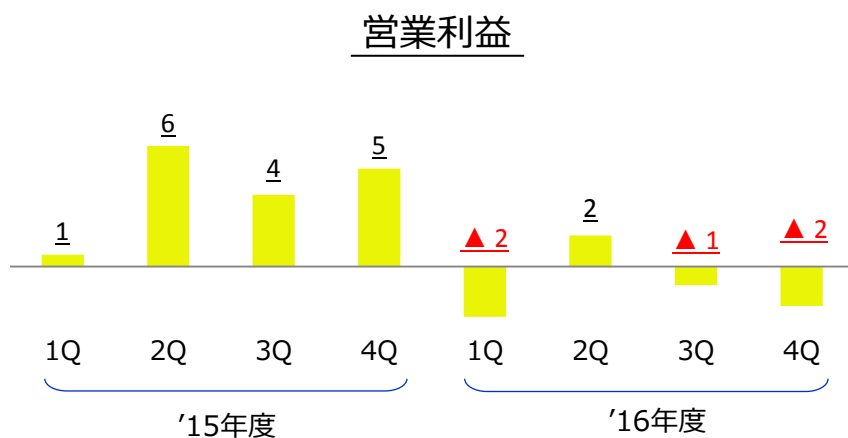
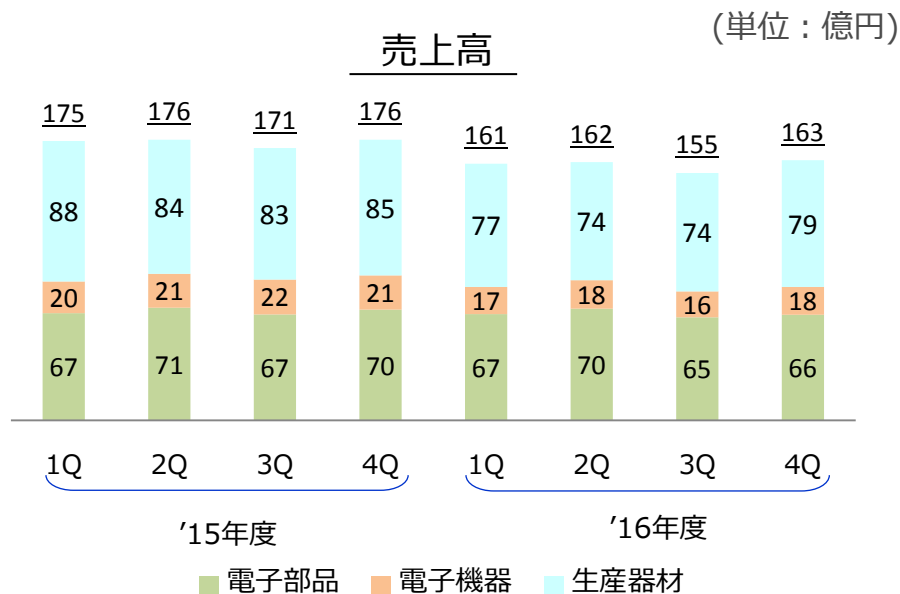
- ▶ ホビー用はドローンの普及による法規制強化などによる市場縮小
- ▶ 産業用はトラッククレーンが前期並みであった一方農業関連向けが低迷

## 生産器材事業

- ▶ 国内では、プレート・成形合理化機器は前期並みであったが、プレス・モールド金型用器材が伸び悩む
- ▶ 海外では、主力の韓国市場におけるスマートフォン向けが低迷した一方、自動車や家電向けは回復

※ 各セグメントの売上高および営業利益は、内部取引を含んでおります。

# 四半期別業績状況



(単位：百万円)

	'15年度	'16年度		増減額	
	4Q	3Q	4Q	前年Q比	直前Q比
売上高	6,958	6,474	6,625	▲333	151
電子部品 営業利益	▲638	▲548	▲762	▲124	▲214
利益率(%)	(▲9.2)	(▲8.5)	(▲11.5)		
売上高	2,139	1,628	1,759	▲380	130
電子機器 営業利益	498	212	221	▲276	9
利益率(%)	(23.3)	(13.0)	(12.6)		
売上高	8,517	7,429	7,937	▲579	507
生産器材 営業利益	624	245	346	▲277	101
利益率(%)	(7.3)	(3.3)	(4.4)		
売上高	17,613	15,529	16,318	▲1,294	789
連結合計 営業利益	484	▲92	▲194	▲679	▲102
利益率(%)	(2.7)	(▲0.6)	(▲1.2)		
平均為替レート	117円/\$	109円/\$	114円/\$	▲3円/\$	5円/\$
期末日為替レート	113円/\$	116円/\$	112円/\$	▲1円/\$	▲4円/\$

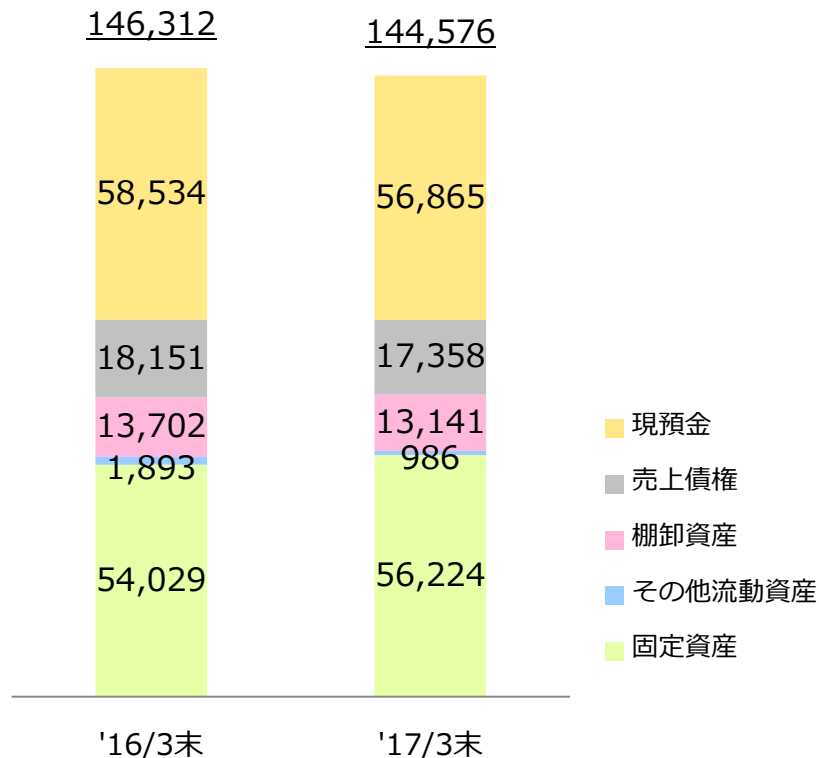
※ 各セグメントの売上高および営業利益は、内部取引を含んでおります。

# 貸借対照表の状況

- 資産 : 総資産は17億円の減少。自己株式取得などによる現預金の減少や売上債権の減少  
固定資産は、タッチパネルの投資による有形固定資産の増加
- 純資産 : 当期純損失や自己株取得などで利益剰余金が減少(自己資本比率 : 81.7%)

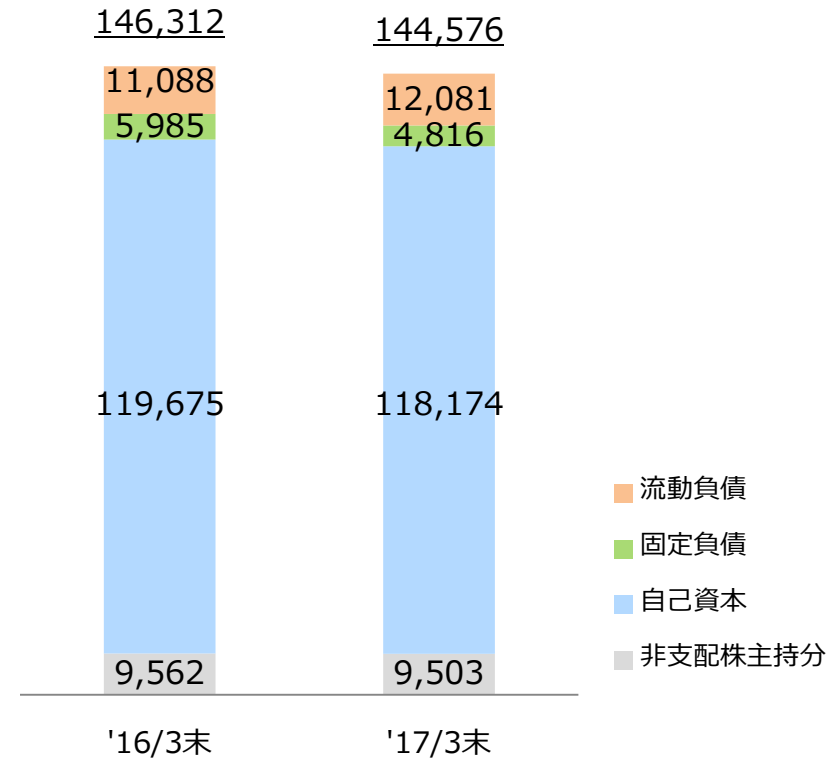
## 資産

(単位 : 百万円)



## 負債・純資産

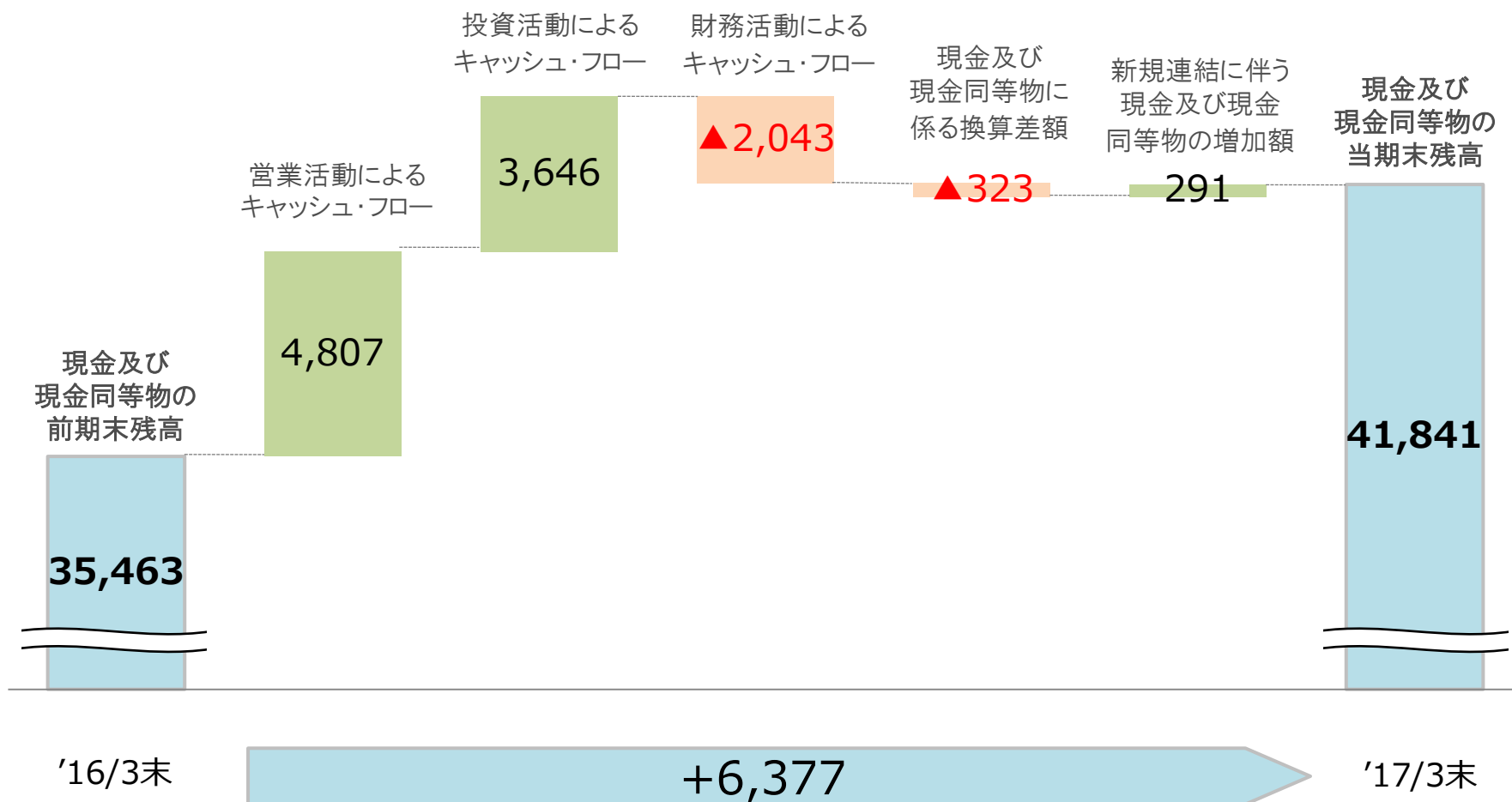
(単位 : 百万円)





# キャッシュ・フロー

(単位：百万円)



# 翌期の経営施策

## ■ 電子デバイス関連事業

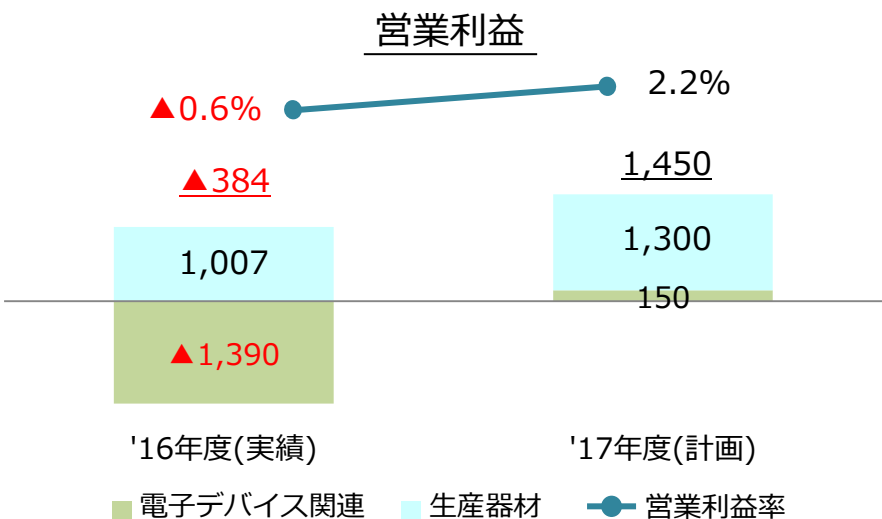
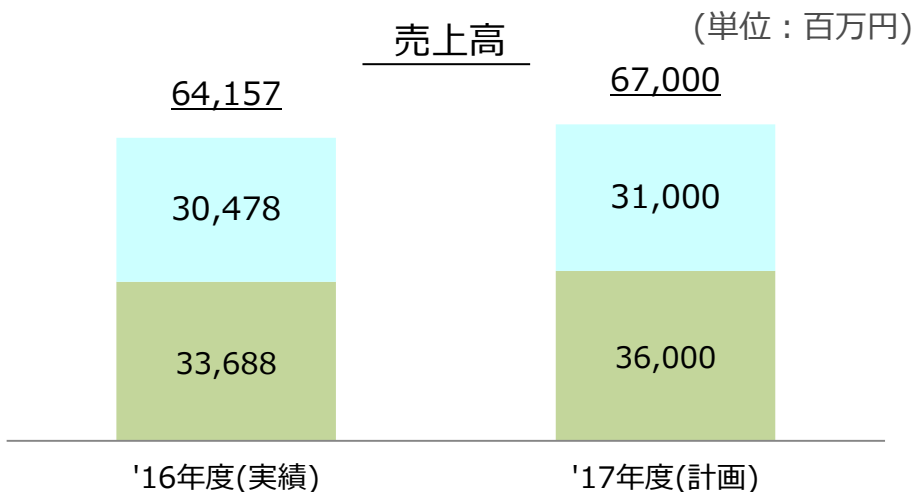
- タッチセンサー
  - 車載用途などの需要拡大に対応した増産体制の充実
- 有機ELディスプレイ
  - 高付加価値製品に集中し、成長を加速化
- 蛍光表示管
  - 生産拠点を海外に集約し、徹底した合理化で収益力強化
- システムソリューション
  - 蛍光表示管・液晶等を応用した複合モジュールを産業向けに市場拡大
  - 無線・画像伝送技術を活用したソリューション提案による市場開拓
  - サーボ技術を活用したロボット・ドローン向け新製品投入、新市場展開

## ■ 生産器材事業

- プレート製品
  - 設備・装置向け製品のラインナップ拡充による販売拡大
  - 自動化生産ラインの活用によるコスト競争力強化
- 金型用器材
  - 国内外の拠点の最適化・合理化推進による収益力強化
  - 金型用部品の全加工ニーズに対応した受注・生産体制の充実
  - 韓国子会社との連携によるベトナムなどアジア市場でのシェア拡大
- 成形合理化関連機器
  - 技術サービス体制の拡充による国内外での拡販推進

※ 組織再編に伴い、新事業区分で記載しております。

# 業績見通し(1)



(単位：百万円)

	'16年度 通期(実績)	'17年度 通期(計画)	増減額	比率
売上高	33,688	36,000	2,311	106.9%
電子デバイス 関連	30,478	31,000	521	101.7%
連 結 合 計	64,157	67,000	2,842	104.4%
営業利益	▲1,390	150	1,540	-
利益率(%)	(▲4.1)	(0.4)		
売上高	1,007	1,300	292	129.0%
生産器材	1,007	1,300	292	129.0%
利益率(%)	(3.3)	(4.2)		
売上高	64,157	67,000	2,842	104.4%
連 結 合 計	64,157	67,000	2,842	104.4%
営業利益	▲384	1,450	1,834	-
利益率(%)	(▲0.6)	(2.2)		
(為替差損益)	(▲415)	(▲318)	(96)	-
経 常 利 益	▲321	1,400	1,721	-
利益率(%)	(▲0.5)	(2.1)		
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲2,371	400	2,771	-
利益率(%)	(▲3.7)	(0.6)		
平均為替レート	109円/\$	110円/\$	1円/\$	

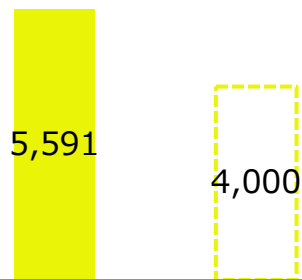
※ 各セグメントの売上高および営業利益は、内部取引を含んでおります。

※ 組織再編に伴い、新事業区分で記載しております。

# 業績見通し(2)

(単位：百万円)

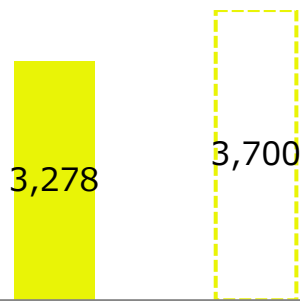
## 設備投資



'16年度(実績) '17年度(計画)

(単位：百万円)

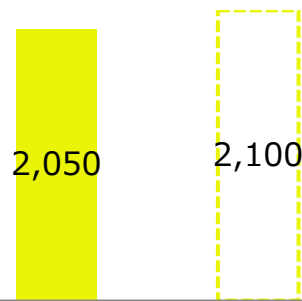
## 減価償却費



'16年度(実績) '17年度(計画)

(単位：百万円)

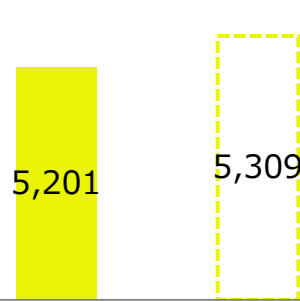
## 研究開発費



'16年度(実績) '17年度(計画)

(単位：人)

## 人員



'16年度(実績) '17年度(計画)

(単位：百万円、人)

	'16年度 通期(実績)	'17年度 通期(計画)	増減額	比率
設備投資	3,697	2,200	▲1,497	59.5%
電子デバイス 関連				
減価償却費	1,657	2,200	542	132.7%
研究開発費	1,852	1,900	47	102.6%
設備投資	1,893	1,800	▲93	95.1%
生産器材減価償却費	1,621	1,500	▲121	92.5%
研究開発費	198	200	1	100.8%
設備投資	5,591	4,000	▲1,591	71.5%
連結合計減価償却費	3,278	3,700	421	112.8%
研究開発費	2,050	2,100	49	102.4%
国内	1,347人	1,343人	▲4人	99.7%
海外	3,854人	3,966人	112人	102.9%
人員	5,201人	5,309人	108人	102.1%

※ 組織再編に伴い、新事業区分で記載しております。

## 注意事項

1. 本資料に記載されている業績予想については、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいた見通しであり、為替などの潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは異なる結果となり得る事をご承知おき下さい。
2. 本資料に記載されている金額は、百万円は単位未満を切り捨て、億円は単位未満を四捨五入して表示しています。